



能勢ささゆり学園 能勢小学校 学校だより

ささゆり

発行 Vo. 7 令和3(2021)年11月1日

11月7日頃「立冬(りっとう)」。この日から暦の上では冬に入ります。日が短くなり、木枯らしも吹き始めます。一日の寒暖差も大きく体調を崩しやすくなる季節です。早寝・早起き・朝ごはんの本来に立ち戻り、体を動かし、元気を出して、健康な生活をおくりましょう。スマホ・ネット依存にならないように心がけましょう。

全校人権集会「いのちはだれのもの？」ヒロシマの絵本から考えよう

●10/14(木)震災・環境・平和など「いのち」をテーマに全国各地を訪れ、当事者から生の声を取材し絵本の製作活動をされている指田和(さしだかず)さんをお招きして、高学年・中学年・低学年別で3回に分けて人権集会をおこないました。



●絵本大賞にもなった「ヒロシマ 消えた家族」。2014年の夏に鈴木六郎さん一家の写真と出会ってから自宅の埼玉県と広島県を何度も往復して5年間。13冊約3000枚もの写真から生前の六郎さん家族の一人ひとりの人生をていねいに聞き取りし、30数枚を選びぬいてこの絵本を完成させることができたという苦労話をうかがいました。

●今から76年前、1945年8月6日に落とされた原子爆弾で約14万の尊い命が一瞬にして奪われました。祖父母・両親・兄弟姉妹・親戚・ご近所・友達・仲間等の大切な命が一瞬に消えました。

日常生活の中で「自分の生き方」と「いのち」をつなぎ合わせて、考え続けてほしいと願っています。6年生は11/14(日)・15(月)に広島を訪れ、被爆体験を聞く等の修学旅行を予定しています。「戦争の悲惨さ・平和の尊さ」と「いのち」について考え、自分・仲間・家族などと共に学ぶ機会にしていきたいです。

マラソン週間 走るペースをコントロールしながら長距離を完走する体力を養う



●10/19(火)から毎日の業間時間を利用して、マラソン周回走を続けています。低・中・高学年の距離を変え、音楽に合わせて10分間走ります。走り終えたあとは「ぼく、今日は10周、わたしは8周。」「今日は歩かんかったで。」と話してくれます。毎日の積み重ねが大切。毎回、自分の目標を持ち「昨日の自分より今日の自分が成長できるように」……。自分で自分を高めよう!

●マラソン大会本番は11/4(木)。1~4年生は1150m。5・6年生は2150mです。最初1年生は9時45分スタート。その後、15分から20分間隔で上の学年がスタートします。最後6年生のスタートは11時20分。子どもたちの応援よろしくお願いします。

●10/27(水)マラソン大会の試走を行いました。地域学校協働本部(ささゆりネット)の方々等に立ち番をしていただきました。本番でもお手伝いいただきます。ささゆりネットの皆さんに支えられて学校行事等の運営がより安全におこなうことができます。

【学びの丘に住む生き物シリーズ①】

10/29(金)本校で小中高一貫教育研究発表会がありました。「環境」「健康」「グローバル能勢」「グローバル英語」の4つの領域で公開授業がありました。小1・小4・小6・中1・中2と能勢分校生が参加してくれました。「グローバル能勢」の講師でお世話になった大阪自然史博物館の西澤さんが、素敵なオリジナル解説つき標本を作成してプレゼントしてくださいました。校長室入り口に展示しています。是非、みてください。

人権参観 ちがいを認め・いたみに気づき・心豊かに…………

●10/26(火)人権感覚豊かな児童の育成をめざした授業や集団づくりを進めるというねらいのもと、人権参観をおこないました。感染拡大防止のため、制限のある中、久しぶりの授業参観はいかがでしたか。当日、一生懸命授業に集中し「ねらい」に迫った学習を進めることができました。どの児童も成長し、力をつけてきています。親子で「人権尊重」について考える機会にしていいただければ幸いです。



●保護者の方々からたくさん感想をいただきました。ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

学年	内容	場所	学年	内容	場所
1年	ぼくは小さくて白い	2F 教室	2年	手やゆびではなそう	2F 教室
3年	ちいちゃんのかげおくり	2F 教室	4年	とうげと水	2F 教室
5年	アジアの文化	1F 多目的室	6年	修学旅行に向けて	3F 教室

1年生 石焼き芋体験 自給自足で 自立への一歩



●10/22(金)地域ボランティアの元古さん、松本さん、長尾さん、吉水さんに来ていただき、学びの丘で1年生の石焼き芋体験授業を行いました。学級園でサツマイモを栽培・収穫し、燃料で使用する柴(枯れ枝)、落ち葉を事前に集め、自給自足にこだわった貴重な体験学習ができました。

●「芋の苗を植えて、水やりして、育て、収穫する」「新聞紙を水で濡らしてアルミホイルを巻く」「点火体験、柴をくべる」「ちょうどいい火加減になった頃に芋を入れる」。自分たちですべて体験できる貴重な機会となりました。

●生産から消費までの一連の体験ができたからこそ、石焼き芋の味は、いつもとは違う格別なものになったことでしょう。生きる力につながる体験学習は、本当に大切です。

11月からの教育活動について

●新型コロナウイルスにかかる大阪モデル「警戒」(黄色信号)がこのたび解除されました。引き続き感染防止対策を徹底するとともに、大阪府、能勢町、学校が連携をとり、学校生活の安全を図り進めてまいります。10/29付のお便りを参考にしてください。

【11/9(火)～15(月)秋の火災予防運動週間】

寒くなってお家でストーブを使われる日も増えてきます。周囲に燃えやすいものを置かず、近くで洗濯物を乾かさないようにご注意ください。コンロで揚げ物をするときにその場を離れない。寝たばこはしない……。もう一度、子どもたちにも「火遊びをしない」など、火災予防についてご家庭でもお話しください。